

五中だより



学校教育目標／人間性豊かで、主体的に問題を解決する生徒の育成
めざす生徒像／①心の豊かな生徒(徳) ②自ら考え実践する生徒(知)
③健康でたくましい生徒(体)
生活の3重点/「あいさつ」「無言清掃」「時間を守る」



第7号

令和8年8月27日

文責：教頭 茅野 正和

上田市立第五中学校 TEL 22-3076

学校 HP <http://www.ueda.ed.jp/ueda5/>

〒386-0003 上田市上野441



PC・スマホ

2学期のスタート

2学期の始業式に各学年の代表生徒が2学期の抱負を発表してくれました。

五中の合言葉『^{プラスワン} + 1』
＝自ら考え判断し行動する
を更に目指す五中生

「2学期頑張りたいこと」

私が2学期頑張りたいことは三つあります。

一つ目は、朝に強くなることです。夏休み明けで生活リズムが乱れやすくなってしまいうちでもあるので早寝早起きを心がけ、決して気をゆるめず、規則正しい生活を送れるようにしたいです。

二つ目は、勉強です。一学期ではやや学習を怠り、テストの目標点まで少し点数が達しなかったため、その差を埋める為に日々の授業や、予習、復習、宿題に真摯に取り組みたいです。

三つ目は、鳳祭です。今年のクラスの皆で鳳祭を迎えることができるのは今回だけなので、準備する期間も大切にしていきたいです。特に小運動会ではクラス対抗リレーや大縄もあるので、たくさん練習してよい結果を出したいと思います。他にもクラス合唱で『この地球のどこかで』や、学年合唱で『大切なもの』を歌うので歌う時には心を一つにして、後悔のない合唱にしたいです。

私はこの長い2学期の一日、一日を大切に、学習面では自分と真摯に向き合い、鳳祭では仲間と心を一つにし、練習や準備の成果を十分に発揮し、楽しく充実した2学期にしたいと思います。

1年生代表生徒



体育館建設工事のため、始業式は各教室で放送を聞く形式で行っています。生徒は放送であっても静かに耳を傾け、新たな気持ちで新学期をスタートしました。作文発表では、代表の生徒が自分の思いを堂々と発表してくれました。緊張もあったことと思いますが、落ち着いて、自分の言葉で伝える姿がとても立派でした。新しい学期への思いが感じられる、素敵な始業式となりました。



「2学期の目標」

夏休みが終わり、2学期が始まります。僕は、この2学期を自分が成長できる2学期にしたいと思っています。

一学期ではクラブが終わると、すぐに疲れ、宿題しかできないまま一日が終わってしまいテストで思うような結果が出せませんでした。そこで2学期は、毎日の宿題以外の勉強時間を三十分だけでも確保し、その日の授業で理解できなかったことを調べたりして、その日のうちに分かるようにしたいです。そしてテスト一か月前からは勉強を始め、毎日コツコツとがんばってテストの点を上げていきたいです。

また、2学期は、鳳祭や小運動会など大きな行事がたくさんあります。クラスでは周りの人の意見をもっと聞き、協力して行動できるようにしていい思い出をつくりたいです。

夏休みでリフレッシュした気持ちを大切に2学期を充実したものにするように努力していきたいです。勉強も忘れずに、しっかりと毎日やるべきことはやり、2学期では自分の納得いくようなテストの点数をとれるようにがんばります。クラブ活動も、新人戦が控えているので、一日一日を大切に、よりよい成績が残せるように努力を積み重ねていきたいです。

2年生代表生徒

「二学期頑張りたいこと」

夏休みが終わり、今日から二学期が始まります。私が二学期に頑張りたいことは、二つあります。

一つ目は、鳳祭の合唱コンクールです。理由は、最後の合唱コンクールでもあるし、私は、文芸委員なのでクラスの合唱をリードする立場でもあるからです。最後の合唱コンクールは、悔いなく楽しく終わらせたいと思っています。クラスの合唱練習での司会や鳳祭に必要なことを一生懸命準備して、当日楽しんでホール中に美しい声を響かせたいです。

二つ目は、総合テストです。三年生になり総合テストが始まります。総合テストでは、中間・期末テストとは違い、範囲も広くなり、問題の難易度も上がると思います。そのため、テストの点数が下がる可能性があります。それでも総合テストは、受験にも関わってくる大事なテストなので精一杯頑張りたいです。そのために、先生の話聞き逃さず、大事な所は、しっかりノートを取り、一つ一つの授業を大切にしたいです。また、家での勉強では、時間を有効に使って苦手分野をなくしていきたいです。そして、少しでも点数を落とさないようにして、希望の進路実現に向けて、努力を続けていきたいです。

ここまで話したように、私の二学期頑張りたいことは、鳳祭の合唱コンクールと勉強です。最後の合唱コンクールを全力で楽しみ、勉強も本気で頑張り、充実した二学期にしていきたいです。

3年生代表生徒



三人の代表生徒に共通しているのは、これまでの自分を振り返り、「二学期をどう過ごしたいのか」「そのために何をするのか」を、自分の言葉で考えていたことです。これは、本校が大切にしている「+1=自ら考え、判断し、行動する」姿そのものです。

目標を立てるだけでなく、その実現に向けて自分で考え、行動する。そして、振り返りながら次の一步を考える。その積み重ねが、一人一人の確かな成長につながります。

校長先生より

夏休みに入って、熊本県での大きな地震や千葉県集中豪雨など、大きな災害で夏休みはもとより、日常生活も困難な地域があり、お見舞いの気持ちをもつと同時に、こうして皆さんと無事に2学期のスタートを迎えられたことを、改めて嬉しく思います。

さて、2学期は一年の中で最も長く、気候も徐々に涼しくなり、

勉強や行事にじっくりと腰を据えて取り組める季節です。よく「実りの秋」と言われますが、この2学期を皆さんにとって最高の「学習の実り」の時期にするために、意識してほしいことがあります。それは、「自分から」です。植物の実りは、自然の雨や太陽が育ててくれますが、皆さんの「学習の実り」は、ただ席に座って待っているだけでは手に入りません。「自分から」授業で意見や考えを発してみる。「自分から」分からないところを先生や友達に質問してみる。「自分から」一歩進んだ家庭学習に挑戦してみる。こうした「自分から」という「+1」の行動が、皆さんの中にある「知識の根っこ」に、最も栄養を与える水や光になります。受け身の姿勢で取り組む1時間と、「自分から」取り組む1時間とでは、2学期の終わりに出る成果、つまり「実り」の大きさが全く違ってきます。最初は小さな一歩で構いません。人に見せるためではなく、自分の成長のために、何か一つでも「自分から」行動を起こす2学期にしてください。

特に3年生は、進路実現に向けて「自分から」道を切り開く、大切な時期です。1・2年生も、先輩の姿を見ながら、自分の学習スタイルを「自分から」確立させていきましょう。一人ひとりの「自分から」というエネルギーが集まれば、クラスや学年全体の学習の雰囲気も、きっと活気ある素晴らしいものになります。お互いに高め合いながら、大きな実りを収穫しましょう。



夏休み中も活動がありました！

1 学年「自然体験学習」

7月22日（水）、自然体験学習に出かけてきました。

鷹山ファミリー牧場では、豊かな自然の中でさまざまな活動に挑戦しました。実際に牛と触れ合う場面では、とまどう姿もありましたが、友だちと声をかけ合いながら一步步進む姿がとても頼もしく感じられました。

また、黒曜石体験ミュージアムでは、黒曜石を使ったキーホルダーづくりも行ってきました。慣れない素材に悪戦苦闘しながらも、作業に熱中する姿が見られました。

事前の準備の成果も発揮され、活動を終えた子どもたちの表情には達成感が溢れていました。この日は、自然体験学習の目標に掲げた

「Let's enjoy nature ～自然を楽しもう～」を体現する一日となりました。



2 学年「職場体験学習」

7月22日、23日の2日間、地域の様々な職場で体験学習を行いました。普段の学校生活とは異なる環境の中で、仕事の大変さや責任、働く人の思いに触れながら、真剣に活動に取り組んでいました。挨拶や清掃、時間管理など、社会人として求められる基本的な行動を自分たちで意識して実践し、主体的に学ぼうとする姿が見られました。



北信越大会に挑んだ五中生



令和8年度 第47回北信越総合競技大会 結果

本校壮行会で連上り上がった部・クラブについての結果を掲載しています。

上田市立第五中学校

期日	会場名	対戦結果	順位	上部大会出場
【剣道】 8/6（木）	富山県西部体育センター	予選リーグ 第1試合 ●五中 1-2 飛燕会(新潟)○ 第2試合 ●五中 0-3 中能登(石川)○ 第3試合 ●五中 0-3 奥田(富山)○	リーグ4位	
【男子バレー】 8/6（木）	入善町総合体育館	1回戦 ●SANADA B.V.C 0-2 中之口VC(新潟)○	1回戦敗退	
【ハンドボール】 8/6（木）	氷見市ふれあいスポーツセンター	2回戦 ●HC千曲 29-38 石川HS ISD. lab○ (初戦が2回戦)	2回戦敗退	